



一人ひとりを大切にし
鍛え、伸ばす教育実践を通して



生徒も職員も
わくわくと登校し
笑顔で下校する学校に



「体育大会を終えて」～各団の団長より～



黄団 団長 [塩澤 遥太]

僕は黄団団長として体育大会を迎えました。団長という立場で、初めは不安しかありませんでした。副団長や団リーダーに頼りきりの所があり、団長としての役目が果たせていませんでした。しかし当日が近づくとつれ団をまとめられるようになり、一体感が出るようになりました。本番は応援や競技など、**すごく楽しい体育大会**になりました。優勝できなかったけど、いい経験ができました。



赤団 団長 [内田 稔基]

自分は、中学校最後の体育大会を団長として、これまで一生懸命いろんなことに頑張ってきました。特に開会式の最後に行われた「エール交換」では、毎日、夕方遅くまで残り、少ない練習期間の中で団全員が協力し、心をつににした競技になりました。優勝することは出来ませんでしたが、**精一杯やった達成感**と本当に楽しかった思い出でいっぱいです。**最高の体育大会**でした。



青団 団長 [山口 慶人]

今年、青団で団長を務めることができ、多くの事を**学ぶ**ことができました。限られた練習時間の中で、心配することや不安なことは多くあったけど、クラスの皆や青団の皆は、リーダーの指示をしっかりと聞き、すばやく行動に移してくれたので、今思えば**感謝**しかありません。三年生最後に優勝できてよかったです。体育大会で学んだことを次からの**学校生活**に生かしていきたいです。

とっても清々しい、3人の団長さんでした
そして躍動・感動のある体育大会でした
応援・協力いただいた皆様に感謝いたします